

九州大学

2023

大学院工学研究院・大学院工学府・工学部

CONTENTS

挨拶	01
組織運営体制	03
教育・研究組織	04
組織紹介	05
教職員数・学生数	07
学位授与状況・進路状況	08
国際交流	09
財務状況	10
沿革	11
キャンパスマップ	13
アクセスマップ	裏表紙

FUKUOKA
JAPAN





九州大学大学院工学研究院長・大学院工学府長・工学部長
山本 元司

九州大学工学部は、1911年(明治44年)に九州帝国大学工科大学として創立され、1919年(大正8年)に九州帝国大学工学部、1947年(昭和22年)に九州大学工学部となり現在に至っています。この間、西日本の拠点大学における基幹学部として先導的な教育と研究を担い、工学、技術、産業の発展に貢献してきました。これまで110年余りの間で5万名を超える卒業生を輩出しています。

現在は、工学部内の各学科を専門性によって束ねてⅠ～Ⅴ群を構成し、入学時に専門を決めないⅥ群をあわせて6群に分かれて入学生を受け入れ、電気情報工学科(Ⅰ群)、材料工学科(Ⅱ群)、応用化学科(Ⅱ群)、化学工学科(Ⅱ群)、融合基礎工学科(Ⅲ群)、機械工学科(Ⅲ群)、航空宇宙工学科(Ⅲ群)、量子物理工学科(Ⅲ群)、船舶海洋工学科(Ⅳ群)、地球資源システム工学科(Ⅳ群)、土木工学科(Ⅳ群)、建築学科(Ⅴ群)の12学科により工学のあらゆる分野をカバーする教育を行っています。また、各学科では、学力だけでなく学習意欲のある意識の高い学生を総合型選抜により受け入れています。

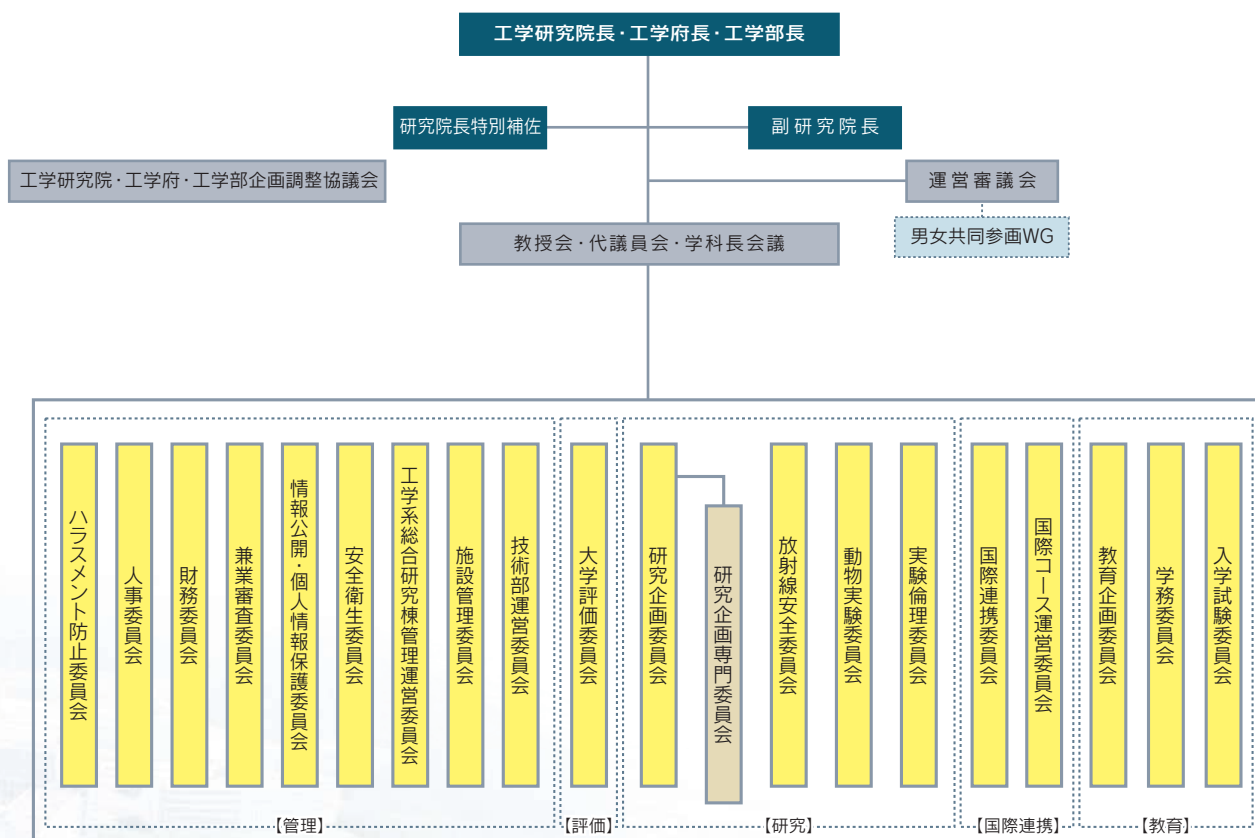
これまで九州大学工学部は日本の基幹産業の発展に貢献するために、しっかりとした工学系基礎教育を重視した教育を実施してまいりました。しかしながら、近年の様々な分野でのグローバル化や社会における価値観の多様化、ダイバーシティ、地球温暖化、医療健康、高齢化社会などの多くの問題に対し、工学分野からも貢献が求められるようになっていきます。この社会変化に対応するため、九州大学工学部、大学院工学府では学士課程4年間に修士課程2年間をあわせて6年一貫の教育カリキュラムを整備し、社会の諸問題に対応できる人材、国際的に活躍する人材を育成しております。

九州大学大学院工学研究院、工学府、工学部は、日本で最大規模の伊都キャンパスの充実した教育研究設備により、世界に誇れる最先端の教育、研究を行って参ります。産業界の方々、行政の皆様、保護者・卒業生そして市民の皆様にも、私共の精神に共感いただき、どうかご支援を賜りますようお願い致します。



令和5年5月1日現在

運営組織



執行部、部門長、専攻長、学科長等

令和5年5月1日現在

執行部

研究院長／学府長／学部長	山本 元司
副研究院長(総務担当)	島田 英樹
副研究院長(研究担当・評価広報室担当)	渡邊 聡
副研究院長(教育担当)	田中 将己
副研究院長(国際担当)	田中 敬二

工学研究院

化学工学部門長	井嶋 博之
応用化学部門長	加地 範匡
材料工学部門長	宗藤 伸治
社会基盤部門長	笠間 清伸
環境社会部門長	山城 賢

海洋システム工学部門長	安東 潤
地球資源システム工学部門長	山田 泰広
エネルギー量子工学部門長	渡辺 賢一
機械工学部門長	澤江 義則
航空宇宙工学部門長	東野伸一郎

工学府(新専攻)

材料工学専攻長	宗藤 伸治
応用化学専攻長	星野 友
化学工学専攻長	井嶋 博之
機械工学専攻長	田原 健二
水素エネルギーシステム専攻長	濱田 繁
航空宇宙工学専攻長	矢代 茂樹
量子物理学専攻長	渡辺 賢一
船舶海洋工学専攻長	宇都宮智昭
地球資源システム工学専攻長	菅井 裕一
共同資源工学専攻長	山田 泰広
土木工学専攻長	山城 賢

工学府(旧専攻)

物質創造工学専攻長	小江 誠司
物質プロセス工学専攻長	井嶋 博之
材料物性工学専攻長	宗藤 伸治
化学システム工学専攻長	加地 範匡
建設システム工学専攻長	笠間 清伸
都市環境システム工学専攻長	山城 賢
海洋システム工学専攻長	宇都宮智昭
地球資源システム工学専攻長	菅井 裕一
エネルギー量子工学専攻長	渡辺 賢一

工学部(新学科)

電気情報工学科長	鶴林 尚靖
材料工学科長	宗藤 伸治
応用化学科長	加地 範匡
化学工学科長	井嶋 博之
融合基礎工学科長	浜本 貴一
機械工学科長	北川 敏明
航空宇宙工学科長	東野伸一郎
量子物理学科長	渡辺 賢一
船舶海洋工学科長	柳原 大輔
地球資源システム工学科長	山田 泰広
土木工学科長	山城 賢
建築学科長	黒瀬 武史

工学部(旧学科)

建築学科長	黒瀬 武史
電気情報工学科長	鶴林 尚靖
電気情報工学コース長	岩熊 成卓
物質科学工学科長	梶原 稔尚
化学プロセス・生命工学コース長	井嶋 博之
応用化学コース長	加地 範匡
材料科学工学コース長	宗藤 伸治
地球環境工学科長	山田 泰広
建設都市工学コース長	山城 賢
船舶海洋システム工学コース長	柳原 大輔
地球システム工学コース長	山田 泰広
エネルギー科学科長	藤本 望
機械航空工学科長	北川 敏明
機械工学コース長	北川 敏明
航空宇宙工学コース長	東野伸一郎

学科群

I 群長	鶴林 尚靖
II 群長	梶原 稔尚
III 群長	北川 敏明
IV 群長	山田 泰広
V 群長	黒瀬 武史
VI 群長	寺西 亮

附属施設

工学研究院附属環境工学研究教育センター長	三谷 泰浩
工学研究院附属アジア防災研究センター長	塚原 健一
工学府附属ものづくり工学教育研究センター長	品川 一成
工学研究院附属小分子エネルギーセンター	小江 誠司
工学研究院附属次世代蓄エネルギーデバイス研究センター長	石原 達己
工学研究院附属次世代経皮薬物送達研究センター長	後藤 雅宏

工学部等事務部

事務部長	三海 和広
総務課長	山下 和成
学術研究支援課長	平尾 秀文
経理課長	山本 泰庸
教務課長	奥 啓介

学内共同教育研究センター

超顕微解析研究センター長	村上 恭和
西部地区自然災害資料センター長	塚原 健一
未来化学創造センター長	神谷 典穂
鉄鋼リサーチセンター長	中島 邦彦
分子システム科学センター長	藤ヶ谷剛彦
医学生体工学研究センター長	工藤 奨
分子システムデバイス産学連携教育研究センター長	安達千波矢
水素エネルギー国際研究センター長	佐々木一成
次世代燃料電池産学連携研究センター長	佐々木一成
水素材料先端科学研究センター長	松永 久生
都市研究センター長	馬奈木俊介
最先端有機光エレクトロニクス研究センター長	安達千波矢
次世代接合技術研究センター長	田中 敬二
加速器・ビーム応用科学センター	若狭 智嗣

工学部技術部

部長	山本 元司
次長	島田 英樹
次長	三海 和広
次長	生田 竜也
製作技術室長	平川 裕一
設備・情報技術室長	松尾 政晃
計測・分析技術室長	高尾 隆之

大学院工学研究院 (研究組織)	大学院工学府 (教育組織)
材料工学部門	材料工学専攻
応用化学部門	応用化学専攻
化学工学部門	化学工学専攻
機械工学部門	機械工学専攻
航空宇宙工学部門	水素エネルギーシステム工学専攻
エネルギー量子工学部門	航空宇宙工学専攻
海洋システム工学部門	量子物理学専攻
地球資源システム工学部門	船舶海洋工学専攻
社会基盤部門	地球資源システム工学専攻
環境社会部門	共同資源工学専攻
	土木工学専攻

工学部 (教育研究組織)	
群	学科
I 群	電気情報工学科
II 群	材料工学科 応用化学科 化学工学科 融合基礎工学科 (物質材料コース)
III 群	融合基礎工学科 (機械電気コース) 機械工学科 航空宇宙工学科 量子物理学工学科
IV 群	船舶海洋工学科 地球資源システム工学科 土木工学科
V 群	建築学科
VI 群	—

大学院附属施設・関連施設	工学部等事務部	工学部技術部
工学研究院附属施設	総務課	製作技術室
環境工学研究教育センター アジア防災研究センター 小分子エネルギーセンター 評価広報室 ※工学部、工学府にも設置 次世代蓄エネルギーデバイス研究センター 次世代経皮薬物送達研究センター	庶務係 人事係 職員係	設計・加工班 機器製作班 電気電子設計製作班
工学府附属教育研究施設	学術研究支援課	
ものづくり工学教育研究センター 国際推進室 ※工学部にも設置	学術推進係 研究契約支援係	
工学研究院関連施設	経理課	設備・情報技術室
九重地熱・火山研究観測ステーション	経理第一係 経理第二係 用度第一係 用度第二係	大型設備管理班 AI・メカトロニクス班 ITエンジニアリング班
学内共同教育研究センター	教務課	計測・分析技術室
超顕微解析研究センター 西部地区自然災害資料センター 未来化学創造センター 鉄鋼リサーチセンター 分子システム科学センター 医用生体工学研究センター 分子システムデバイス産学連携教育研究センター 水素エネルギー国際研究センター 次世代燃料電池産学連携研究センター 水素材料先端科学研究センター 都市研究センター 最先端有機光エレクトロニクス研究センター 次世代接着技術研究センター 加速器・ビーム応用科学センター	教務係 留学係 学生支援係 統合新領域係	構造・材料力学班 観測・解析班 材料・化学分析班 ナノ・マイクロ領域技術班
	施設部施設管理課	
	工学系保全係	
	部門事務室	

大学院工学研究院		
材料工学部門	冶金物理化学講座	反応制御学 材料電気化学 融体物理化学
	構造用金属科学講座	材料複合工学 結晶塑性学 構造材料工学
	機能材料科学講座	ナノ材料組織解析学 半導体工学 粉体・粉末冶金工学 エネルギー材料工学 薄膜工学
	(連携講座) 先端ナノ材料工学講座	
応用化学部門	機能物質化学講座	応用無機化学 有機機能分子化学 機能材料化学 機能物質工学 応用分析化学 有機光エレクトロニクス 化学環境工学
	分子生命工学講座	人工酵素化学 バイオミメティクス 分子システム化学 分子情報システム バイオプロセス化学 生体分子システム
	(連携講座) 先端ナノ材料工学講座	
化学工学部門	分子・生物システム工学講座	分子物理化学 反応プロセス工学 生物化学工学 生体材料・医用工学 生体機能材料工学
	生産システム工学講座	熱プロセス工学 流体プロセス工学 物質移動工学 プロセスシステム工学
機械工学部門	材料力学講座	固体力学 構造材料評価
	流体工学講座	流体制御 流体設計
	熱工学講座	熱エネルギー変換工学 熱流体物理 熱物理工学
	燃料科学講座	反応性ガスカ学 エンジンシステム
	力学システム講座	機械波動音響学 機械力学
	制御システム講座	システム工学 制御工学 ヒューマンセンタードロボティクス
	加工プロセス講座	精密加工学 材料加工学
	設計工学講座	設計工学 トライボロジー
	生体工学講座	生体熱工学 生体機能工学 先端医療デバイス 流体医工学
	水素利用工学講座	水素利用プロセス 燃料電池システム 水素貯蔵システム 水素機能材料学

大学院工学府		
材料工学専攻	冶金物理化学講座	反応制御学 材料電気化学 融体物理化学
	構造用金属科学講座	材料複合工学 結晶塑性学 構造材料工学
	機能材料科学講座	ナノ材料組織解析学 半導体工学 粉体・粉末冶金工学 エネルギー材料工学 薄膜工学
	(連携講座) 先端ナノ材料工学講座	
応用化学専攻	機能物質化学講座	応用無機化学 有機機能分子化学 高分子物性学 機能性無機材料学 応用分析化学 有機光エレクトロニクス 化学環境工学 複合分子システム 反応・物性理論 機能有機化学
	分子生命工学講座	人工酵素化学 バイオミメティクス 分子システム化学 分子情報システム バイオプロセス化学 生体分子システム 医用生物物理化学 バイオマテリアル カーボンニュートラル化学 ナノ構造化学
	未来化学創造センター	
	(連携講座) 先端ナノ材料工学講座	
化学工学専攻	分子・生物システム工学講座	分子物理化学 反応プロセス工学 生物化学工学 生体材料・医用工学 生体機能材料工学
	生産システム工学講座	熱プロセス工学 流体プロセス工学 物質移動工学 プロセスシステム工学
機械工学専攻	材料・設計システム講座	固体力学 設計工学 構造材料評価 水素適合材料・破壊学 マイクロメカニクス
	流体工学講座	流体制御 流体設計
	熱工学講座	熱エネルギー変換工学 反応性ガスカ学 エンジンシステム 熱物理工学 熱エネルギー有効利用科学
	機械力学講座	機械波動音響学 機械力学
	制御システム講座	システム工学 制御工学 ヒューマンセンタードロボティクス
	加工プロセス講座	精密加工学 材料加工学
	生体工学講座	生体熱工学 生体機能工学 先端医療デバイス 流体医工学
	水素エネルギーシステム専攻	水素利用システム講座 水素利用プロセス 燃料電池システム 水素製造プロセス 先進水素システム
	水素貯蔵システム講座	水素貯蔵システム
	水素材料・設計学講座	トライボロジー 固体力学 水素機能材料学
	水素熱流体工学講座	熱流体物理 反応性ガスカ学

大学院工学研究院			大学院工学府		
航空宇宙工学部門	航空宇宙熱・流体力学講座	推進工学 流体力学 熱工学・応用物理学	航空宇宙工学専攻	航空宇宙熱・流体力学講座	推進工学 流体力学 熱工学・応用物理学
	航空宇宙機構造強度講座	軽構造システム工学 航空宇宙材料工学		航空宇宙機構造強度講座	軽構造システム工学 航空宇宙材料工学
	航行ダイナミクス講座	誘導・制御工学 飛行力学		航行ダイナミクス講座	誘導・制御工学 飛行力学
	宇宙システム工学講座	宇宙機ダイナミクス 宇宙輸送システム工学		宇宙システム工学講座	宇宙機ダイナミクス 宇宙輸送システム工学
	(連携講座) 航空技術連携講座				
エネルギー量子工学部門	原子核・量子線工学講座	応用原子核物理・電磁解析 量子線物理計測	量子物理学専攻	原子核・量子線工学講座	応用原子核物理・電磁解析 量子線物理計測
	核エネルギーシステム学講座	原子力エネルギーシステム 原子炉物理及び核融合理工学		核エネルギーシステム学講座	原子力エネルギーシステム 原子炉物理及び核融合理工学
	エネルギー物質科学講座	放射線物性工学 エネルギー創生材料学		エネルギー物質科学講座	放射線物性工学 エネルギー創生材料学
	応用物理学講座	物性物理学 応用物理学 量子計算科学		応用物理学講座	物性物理学 応用物理学 量子計算科学
海洋システム工学部門	船舶海洋性能工学講座	船舶海洋流体工学 船舶海洋運動制御工学	船舶海洋工学専攻	船舶海洋性能工学講座	船舶海洋流体工学 船舶海洋運動制御工学
	船舶海洋構造工学講座	構造システム工学 生産システム工学		船舶海洋構造工学講座	構造システム工学 生産システム工学
	海洋システム設計学講座	船舶設計・海洋環境情報学 機能システム工学 海洋エネルギー資源工学		海洋システム設計学講座	船舶設計・海洋環境情報学 機能システム工学 海洋エネルギー資源工学
地球資源システム工学部門	(寄附講座) 船舶海洋人材育成講座	システム計画学	地球資源システム工学専攻	(寄附講座) 船舶海洋人材育成講座	システム計画学
	地球工学講座	応用地質学 物理探査学 地球熱システム学		地球工学講座	応用地質学 物理探査学 地球熱システム学
	資源システム工学講座	資源開発工学 岩盤・開発機械システム工学 資源処理・環境修復工学		資源システム工学講座	資源開発工学 岩盤・開発機械システム工学 資源処理・環境修復工学
	エネルギー資源工学講座	エネルギー資源工学		エネルギー資源工学講座	エネルギー資源工学
(特定教育研究講座) 国際連携資源フロンティア教育講座			共同資源工学専攻		
社会基盤部門	構造および地震工学講座	構造解析学 地震工学	土木工学専攻	構造および地震工学講座	構造解析学 地震工学
	建設設計材料工学講座	建設設計工学 建設材料システム工学		建設設計材料工学講座	建設設計工学 建設材料システム工学
	地盤学講座	地盤工学 地圏環境システム工学 防災地盤工学		地盤学講座	地盤工学 地圏環境システム工学 防災地盤工学
環境社会部門	都市システム学講座	都市・交通工学 国土政策・防災学 景観学		都市システム学講座	都市・交通工学 国土政策・防災学 景観学
	水圏持続学講座	環境流体力学 流域システム工学 沿岸海洋工学 生態工学		水圏持続学講座	環境流体力学 流域システム工学 沿岸海洋工学 生態工学
	水・資源循環システム学講座	都市環境工学 資源循環・廃棄物工学 水圏環境工学		水・資源循環システム学講座	都市環境工学 資源循環・廃棄物工学 水圏環境工学
	(寄附講座) 資源循環IoTシステム講座			(寄附講座) 資源循環IoTシステム講座	

部門・専攻外組織

大学院工学研究院(部門に属さない)	大学院工学府(専攻に属さない)
(連携講座) 理研連携講座	エネルギー国際教育講座 (連携講座) 理研連携講座

教職員数・学生数

教職員数

令和5年5月1日現在

教員											職員						合計	
教授		准教授		講師		助教		准助教		小計		事務系職員		技術系職員		小計		
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女
95	6	76	5	0	0	85	9	0	0	256	20	35	86	81	7	116		93

非常勤職員	特任教授	特任准教授	特任講師	特任助教	その他	合計
	0	7	0	15	181	203

学生数

[工学府]

令和5年5月1日現在

専攻名	修士課程				博士後期課程				
	定員	現 員			定員	現 員			
		1年次	2年次	合計		1年次	2年次	3年次	合計
材料工学専攻	43	41 (0)	46 (1)	87 (1)	10	8 (2)	8 (1)	7 (2)	23 (5)
応用化学専攻	68	74 (6)	85 (12)	159 (18)	18	24 (11)	27 (15)	14 (8)	65 (34)
化学工学専攻	30	31 (2)	35 (7)	66 (9)	8	9 (5)	9 (3)	1 (1)	19 (9)
機械工学専攻	73	93 (9)	102 (17)	195 (26)	16	9 (6)	8 (5)	26 (13)	43 (24)
水素エネルギーシステム専攻	35	36 (2)	43 (2)	79 (4)	9	4 (3)	5 (1)	10 (7)	19 (11)
航空宇宙工学専攻	30	37 (3)	39 (2)	76 (5)	10	3 (1)	7 (1)	10 (2)	20 (4)
量子物理工学専攻	30	33 (1)	33 (3)	66 (4)	10	6 (2)	6 (3)	3 (0)	15 (5)
船舶海洋工学専攻	25	30 (1)	27 (3)	57 (4)	8	9 (0)	6 (0)	3 (0)	18 (0)
地球資源システム工学専攻	20	26 (6)	28 (6)	54 (12)	8	21 (17)	12 (12)	9 (6)	42 (35)
共同資源工学専攻	※20 10	18 (7)	17 (4)	35 (11)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
土木工学専攻	52	74 (8)	71 (13)	145 (21)	16	21 (10)	19 (10)	19 (14)	59 (34)
(物質創造工学専攻)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	8 (5)	8 (5)
(物質プロセス工学専攻)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (1)
(材料物性工学専攻)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	4 (2)	4 (2)
(化学システム工学専攻)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	5 (5)	5 (5)
(建設システム工学専攻)	—	0 (0)	1 (1)	1 (1)	—	0 (0)	0 (0)	9 (5)	9 (5)
(都市環境システム工学専攻)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	0 (0)	0 (0)	15 (5)	15 (5)
(海洋システム工学専攻)	—	0 (0)	1 (0)	1 (0)	—	0 (0)	0 (0)	8 (1)	8 (1)
(エネルギー量子工学専攻)	—	0 (0)	2 (0)	2 (0)	—	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (1)
合 計	※426 416	493 (45)	530 (71)	1023 (116)	113	114 (57)	107 (51)	155 (78)	376 (186)

() を付した専攻は、学府の改組により、学生募集を停止したものである。
現員の () を付したものは、留学生数で内数。
※本学及び北海道大学の総計

[工学部]

令和5年5月1日現在

学科群・学科名	定員	現員					総計
		1年次	2年次	3年次	4年次		
I 群	〈115〉	112 (—)	149 (—)	— (—)	— (—)		261 (—)
II 群	〈144〉	141 (—)	191 (—)	— (—)	— (—)		332 (—)
III 群	〈171〉	171 (5)	234 (4)	2 (—)	— (—)		407 (9)
IV 群	〈108〉	101 (—)	135 (—)	2 (—)	— (—)		238 (—)
V 群	〈46〉	47 (—)	54 (—)	— (—)	— (—)		101 (—)
VI 群	〈147〉	143 (—)	— (—)	— (—)	— (—)		143 (—)
電気情報工学科	153	14 (9)	5 (5)	173 (10)	203 (16)		395 (40)
材料工学科	53	3 (—)	4 (1)	55 (1)	— (—)		62 (2)
応用化学科	72	12 (8)	9 (5)	76 (1)	— (—)		97 (14)
化学工学科	38	— (—)	— (—)	40 (1)	— (—)		40 (1)
融合基礎工学科	57	2 (1)	3 (—)	76 (1)	— (—)		81 (2)
機械工学科	135	2 (—)	10 (3)	145 (4)	— (—)		157 (7)
航空宇宙工学科	29	— (—)	1 (1)	31 (—)	— (—)		32 (1)
量子物理工学科	38	2 (2)	— (—)	37 (—)	— (—)		39 (2)
船舶海洋工学科	34	5 (—)	1 (—)	34 (—)	— (—)		40 (—)
地球資源システム工学科	34	2 (—)	1 (—)	34 (—)	— (—)		37 (—)
土木工学科	77	8 (4)	11 (3)	85 (1)	— (—)		104 (8)
建築学科	58	6 (—)	6 (—)	62 (1)	— (—)		74 (1)
(建築学科)	—	— (—)	— (—)	— (—)	70 (4)		70 (4)
(物質科学工学科)	—	— (—)	— (—)	3 (3)	206 (14)		209 (17)
(地球環境工学科)	—	— (—)	— (—)	3 (3)	186 (11)		189 (14)
(エネルギー科学科)	—	— (—)	— (—)	— (—)	127 (6)		127 (6)
(機械航空工学科)	—	— (—)	— (—)	4 (4)	218 (16)		222 (20)
合 計	778	771 (29)	814 (22)	862 (30)	1010 (67)		3457 (148)

() を付した学科は、学部改組により、学生募集を停止したものである。
定員の () を付したものは、学科群毎の募集人員で合計からは除く。
現員の () を付したものは、留学生数で内数。

留学生の国別内訳

令和5年5月1日現在

国名等		人数	
アジア	インド	5	7
	インドネシア	27	23
	カンボジア	3	2
	スリランカ	3	1
	タイ	3	13
	バキスタン		2
	バングラデシュ	11	2
	フィリピン	1	3
	ベトナム	7	3
	マレーシア	4	7
	ミャンマー	2	
	モルティブ共和国	1	
	モンゴル	5	9
	ラオス	2	

国名等		人数	
アジア	韓国	21	33
	香港	1	1
	台湾	5	1
	中国	152	32
	ウガンダ	1	

国名等		人数	
アフリカ	エジプト	3	
	ガボン	1	
	カメルーン		1
	ケニア	10	
	ジブチ共和国	1	
	ジンバブエ	2	
	タンザニア	3	
	ナイジェリア	1	
	ボツワナ共和国	5	

国名等		人数	
アフリカ	マダガスカル共和国		1
	マラウイ	1	
	モーリシャス共和国	1	
	モザンビーク	1	
	ルワンダ	1	

国名等		人数	
ヨーロッパ	イタリア	1	
	ウズベキスタン	2	1
	カザフスタン	1	
	クロアチア	1	
	フランス	1	

国名等		人数	
中近東	アフガニスタン	5	
	イラン	2	
	シリア	1	
	トルコ	4	1

国名等		人数	
中近東	パレスチナ	1	
	エクアドル	2	
	グアテマラ	1	
	ニカラグア	1	
	ブラジル		1

国名等		人数	
北米	ペルー		1
	メキシコ	1	
	カナダ		1
	トリニダード・トバゴ共和国	1	
	米国	1	1

合 計		310	147
-----	--	-----	-----

学位授与状況（博士）

令和4年度

専攻名	材料工学	土木工学	物質創造工学	物質プロセス工学	材料物性工学	化学システム工学	建設システム工学	都市環境システム工学	海洋システム工学	地球資源システム工学	エネルギー量子工学	機械工学	水素エネルギーシステム	航空宇宙工学
課程博士	1	0	13	8	6	10	4	6	2	20	7	10	13	5
内訳	社会人	1	0	1	5	1	0	0	1	1	1	0	7	1
	留学生	0	0	7	2	1	5	3	4	0	18	3	6	3
論文博士	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

卒業生・修了生の進路状況

令和4年度

	進学	就職	その他	合計
学部卒業生	686	107	29	822
修士課程修了者	38	407	7	452
博士後期課程修了者	0	88	17	105

就職先業種別内訳

令和4年度

業種	学部卒業生	修士課程修了者	博士後期課程修了者
鉱業・採石業、砂利採取業	0	7	1
建設業	15	41	3
製造業	34	251	26
電気・ガス・熱供給・水道業	4	32	1
情報通信業	19	25	0
運輸業・郵便業	3	6	0
卸売業・小売業	3	6	0
金融業・保険業	5	6	0
不動産業・物品賃貸業	2	3	0
学術研究、専門・技術サービス業	6	12	26
宿泊業、飲食サービス業	0	1	0
生活関連・娯楽サービス業	2	2	0
教育・学習支援業	3	1	23
医療・福祉	0	1	1
複合サービス事業	1	1	0
サービス業	0	2	1
公務	5	5	1
上記以外の業種	5	5	5
合 計	107	407	88

主な就職先

令和4年度

工学部	民間企業	今治造船、ボツシュ、NTTデータNCB、日立製作所、九州電力、大島造船所、トヨタ自動車九州、川崎重工業、積水ハウス、大塚製薬、西日本旅客鉄道
	公務員等	国土交通省、岡山県庁、岡山市役所、島根県庁、大分県庁
工学府（修士）	民間企業	川崎重工業、日産自動車、三菱重工業、九州電力、トヨタ自動車、三菱電機、京セラ、旭化成、JFEスチール、東ソー、住友化学
	公務員等	国土交通省、特許庁、宮崎県庁、海外の機関（ケニア）
工学府（博士後期）	民間企業	日立製作所、JFEスチール、日本精工、アステラス製薬、古河電池、三菱マテリアル、昭和電工、日本製鉄、旭化成、安川電機、住友化学
	学校（教員含む）	九州大学、東北大学、東京大学、埼玉大学、京都大学、海外の機関（中国、インドネシア、ケニア、ベトナム、バングラデシュ、ボツワナ、エジプト、ダナン）
	公務員等	防衛装備庁、海外の機関（中国、ケニア）

※就職者数には、雇用契約期間が一年未満もしくはフルタイム勤務でない卒業生・修了生も計上しています。



キャンパスを歩く学生たち



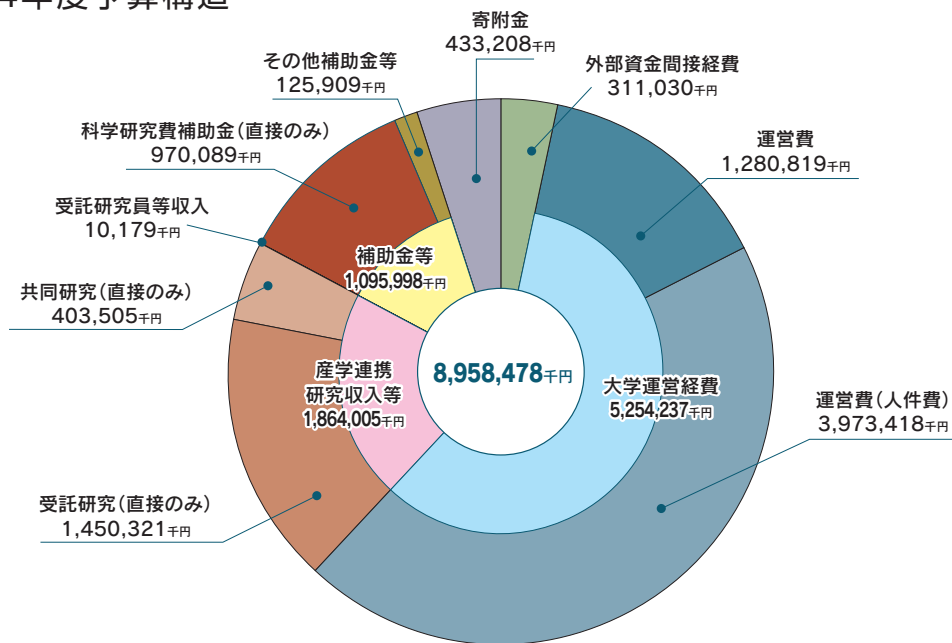
ビッグドラ（食堂）

部局間交流協定

令和5年5月1日現在

国 名 等		大 学 名	締結年月日（学術）	締結年月日（学生）
アジア	インド	インド工科大学グアハティ	2018. 10. 1	
		インド工科大学デリー校	2020. 7. 1	2020. 7. 1
		インド工科大学マンディ校	2020. 12. 1	2020. 12. 1
	インドネシア	ハサヌティン大学工学部	2008. 12. 2 2018. 12. 2（更新）	2008. 12. 2 2018. 12. 2（更新）
		パジャジャラン大学地質学部	2009. 7. 23 2019. 7. 23（更新）	2009. 7. 23 2019. 7. 23（更新）
		ティボネゴロ大学工学部および数理学部、及び大学院	2009. 8. 8 2019. 8. 8（改定）	2009. 8. 8 2019. 8. 8（改定）
		セベラスマレット大学工学部	2017. 4. 12 2022. 4. 12（更新）	
	韓国	蔚山科学技術学校 機械・航空・原子力工学部及び理学部	2019. 3. 25	2019. 3. 25
	タイ	スラナリー工科大学理学部、工学部	2010. 2. 19 2020. 2. 19（更新）	2010. 2. 19 2020. 2. 19（更新）
		キングモック工科大学 トンブリ校 工学部	2019. 6. 19	2019. 6. 19
		キングモック工科大学 ラートクラバン校 工学部	2020. 2. 21	2020. 2. 21
	台湾	国立台北科技大学工学院		2019. 8. 1
		国立中興大学 理学部	2019. 7. 1	2019. 7. 1
		逢甲大学理工学部	2019. 12. 1	
	中国	西安建築科技大学	1982. 7. 16 2022. 1. 18（更新）	2012. 1. 18 2022. 1. 18（更新）
		大連理工大学		2012. 12. 26 2022. 12. 26（更新）
		武漢理工大学	2021. 3. 15	2021. 3. 15
		中国地質大学地球科学府地球科学学院	2018. 11. 29	2018. 11. 29
		成都大学	2022. 12. 1	2022. 12. 1
		天津大学機械工程学院	2023. 1. 1	2023. 1. 1
	バングラデシュ	バングラデシュ工科大学 建築・計画学部、土木工学部	2018. 12. 1	2018. 12. 1
	ベトナム	ホーチミン市校工科大学情報科学工学部、化学工学部、機械工学部、電気・電子工学部、土木工学部、応用科学部、環境自然資源工学部、地質・石油工学部、交通学部及び材料工学部	2011. 3. 31 2019. 2. 1（更新）	2011. 3. 31 2019. 2. 1（更新）
	マレーシア	マレーシア工科大学	2010. 5. 31 2020. 5. 31（更新）	2010. 5. 31 2020. 5. 31（更新）
		マラ工科大学	2019. 1. 1	2019. 1. 1
		マレーシア科学大学 物質・鉱物資源工学部	2011. 11. 11 2019. 11. 22（更新）	2011. 11. 11 2019. 11. 22（更新）
	モンゴル	モンゴル科学アカデミー 植物研究所	2009. 9. 21 2019. 9. 21（更新）	
ヨーロッパ	ウズベキスタン	ナボイ州立鉱山大学		2022. 2. 4
		ウズベキスタン日本青年技術革新センター	2022. 2. 4	
	スウェーデン	ルンド大学工学部	1993. 5. 25 2019. 6. 24（更新）	1993. 8. 26 2019. 6. 24（更新）
		リンシェーピング大学理工学部	2010. 8. 20 2020. 8. 20（更新）	2010. 8. 20 2020. 8. 20（更新）
	チェコ	オストラバ工科大学	2008. 5. 16 2018. 5. 16（更新）	2008. 5. 16 2018. 5. 16（更新）
	ドイツ	ドイツ人工知能研究所	2012. 7. 31 2022. 7. 31（更新）	
		カイザースラウテルン工科大学		2015. 3. 31 2022. 7. 31（更新）
		ゲオルグ・アグリコラ工科大学	2019. 6. 30	2019. 6. 30
	ノルウェー	ノルウェー科学技術大学 自然科学部及び工学部	2019. 10. 1	2019. 10. 1
	フィンランド	アールト大学 工学部	2018. 12. 1	2018. 12. 1
	フランス	クレルモン・オーヴェルニュ国立理工大学	2021. 4. 1	2021. 4. 1
		国立応用科学院リヨン校	2007. 10. 26 2022. 10. 26（更新）	2007. 10. 26 2022. 10. 26（更新）
		パリ国立高等鉱業学校	2011. 8. 26 2018. 7. 1（更新）	2011. 8. 26 2018. 7. 1（更新）
	ポーランド	クラクフ工業大学	2019. 10. 1	2019. 10. 1
アフリカ	エジプト	マンスーラ大学工学部	2010. 12. 30 2020. 12. 30（更新）	2010. 12. 30 2020. 12. 30（更新）
	ザンビア	ザンビア大学鉱山学部	2006. 8. 10 2018. 12. 1（更新）	2006. 8. 10 2018. 12. 1（更新）
	マラウイ	マラウイ大学	2019. 12. 1	
北米	アメリカ	テキサス A & M 大学 建築学部	2017. 8. 1	2017. 8. 1
		コロラド鉱山大学	2018. 8. 29 2023. 1. 7（更新）	2018. 8. 29 2023. 1. 7（更新）
オセアニア	オーストラリア	ロイヤルメルボルン大学 工学部および理学部	2019. 9. 1	2019. 9. 1

令和4年度予算構造



科学研究費補助金

令和4年度

種目	件数	直接経費(千円)	間接経費(千円)
特別推進研究	0	0	0
新学術領域研究	7	24,000	7,200
学術変革領域研究A	15	82,947	21,450
学術変革領域研究B	2	18,500	5,550
基盤研究S	5	92,700	22,610
基盤研究A	38	199,983	57,188
基盤研究B	84	237,569	63,710
基盤研究C	72	61,909	18,573
挑戦的研究(開拓)	4	22,800	6,840
挑戦的研究(萌芽)	37	76,363	22,909
研究活動スタート支援	9	10,300	3,090
若手研究A	0	0	0
若手研究	38	55,593	16,678
特別研究員奨励費	42	35,600	190
特別研究員奨励費(外国人)	18	15,700	0
国際共同研究加速基金	9	36,126	10,913
研究成果公開促進費	0	0	0
特別研究促進費	0	0	0
奨励研究	0	0	0
計	380	970,089	256,900

産学連携研究収入

令和4年度

区分	件数	直接経費(千円) 直接経費のみを計上
受託研究(直接経費のみ)	161	1,450,321
共同研究(直接経費のみ)	188	403,505
計	349	1,853,826

寄附金収入

令和4年度

区分	件数	金額(千円)
受入総数	306	433,208

その他補助金等

令和4年度

区分	件数	直接経費(千円) 直接経費のみを計上
受入総数	91	125,909



Green House



日本一の大水晶



フォーコーの振り子

学部の変遷

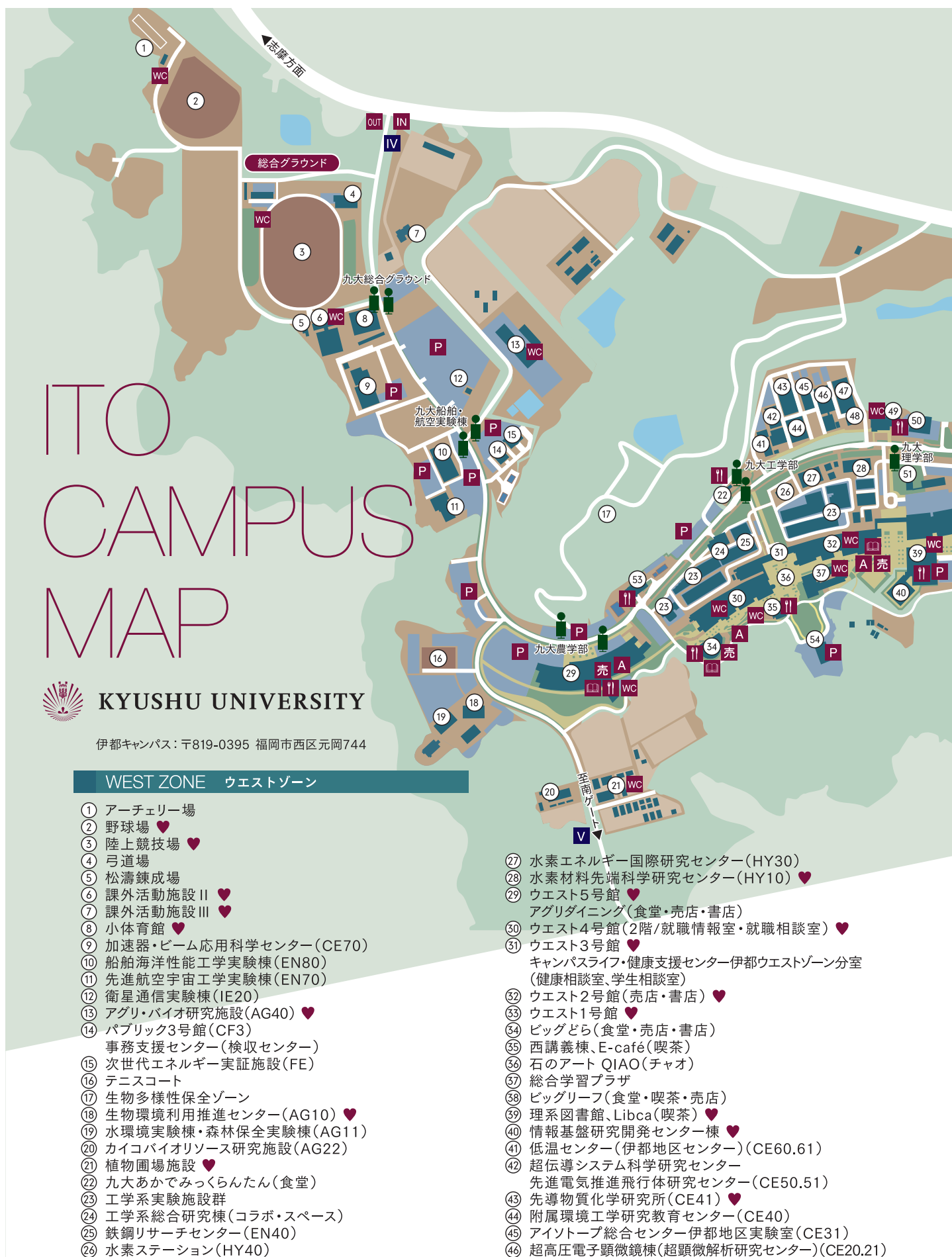
大学院の変遷

附属施設等の変遷



大正3年 九州帝国大学工科大学正面

九州大学 大学院工学研究院・大学院工学府・工学部 概要 2023 12



ITO CAMPUS MAP



KYUSHU UNIVERSITY

伊都キャンパス：〒819-0395 福岡市西区元岡744

WEST ZONE ウェストゾーン

- ① アーチェリー場
- ② 野球場 ♥
- ③ 陸上競技場 ♥
- ④ 弓道場
- ⑤ 松濤錬成場
- ⑥ 課外活動施設Ⅱ ♥
- ⑦ 課外活動施設Ⅲ ♥
- ⑧ 小体育館 ♥
- ⑨ 加速器・ビーム応用科学センター(CE70)
- ⑩ 船舶海洋性能工学実験棟(EN80)
- ⑪ 先進航空宇宙工学実験棟(EN70)
- ⑫ 衛星通信実験棟(IE20)
- ⑬ アグリ・バイオ研究施設(AG40) ♥
- ⑭ パブリック3号館(CF3)
事務支援センター(検収センター)
- ⑮ 次世代エネルギー実証施設(FE)
- ⑯ テニスコート
- ⑰ 生物多様性保全ゾーン
- ⑱ 生物環境利用推進センター(AG10) ♥
- ⑲ 水環境実験棟・森林保全実験棟(AG11)
- ⑳ カイコバイオリソース研究施設(AG22)
- ㉑ 植物園施設 ♥
- ㉒ 九大あかでみっくらんたん(食堂)
- ㉓ 工学系実験施設群
- ㉔ 工学系総合研究棟(コラボ・スペース)
- ㉕ 鉄鋼リサーチセンター(EN40)
- ㉖ 水素ステーション(HY40)

- ㉗ 水素エネルギー国際研究センター(HY30)
- ㉘ 水素材料先端科学研究センター(HY10) ♥
- ㉙ ウェスト5号館 ♥
アグリダイニング(食堂・売店・書店)
- ㉚ ウェスト4号館(2階/就職情報室・就職相談室) ♥
- ㉛ ウェスト3号館 ♥
キャンパスライフ・健康支援センター伊都ウェストゾーン分室
(健康相談室・学生相談室)
- ㉜ ウェスト2号館(売店・書店) ♥
- ㉝ ウェスト1号館 ♥
- ㉞ ビッグどら(食堂・売店・書店)
- ㉟ 西講義棟、E-café(喫茶)
- ㊱ 石のアート QIAO(チャオ)
- ㊲ 総合学習プラザ
- ㊳ ビッグリーフ(食堂・喫茶・売店)
- ㊴ 理系図書館、Libca(喫茶) ♥
- ㊵ 情報基盤研究開発センター棟 ♥
- ㊶ 低温センター(伊都地区センター)(CE60.61)
- ㊷ 超伝導システム科学研究センター
先進電気推進飛行体研究センター(CE50.51)
- ㊸ 先端物質化学研究所(CE41) ♥
- ㊹ 附属環境工学研究教育センター(CE40)
- ㊺ アイソトープ総合センター伊都地区実験室(CE31)
- ㊻ 超高圧電子顕微鏡棟(超顕微解析研究センター)(CE20.21)



- 食堂等
- 駐車場
- ATM
- 売店
- 書店
- 多目的トイレ
- 車両入口
- 車両出口
- バス停
- AED

- 自動車入構ゲート
- I 中央西ゲート
 - II 守衛所 (一時入構手続き窓口)
 - III 守衛所/中央東ゲート (一時入構手続き窓口)
 - IV 北ゲート (パスカードのみ)
 - V 守衛所/南ゲート (一時入構手続き窓口)
 - VI 東ゲート (パスカードのみ)

- 47 パブリック1号館 (CF1)
- 48 国際宇宙惑星環境研究センター (CE10)
- 49 稲盛財団記念館
- 50 エネルギーセンター
- 51 パブリック4号館 (CF4)
- 52 エコセンター
- 53 パブリック2号館 (CF2)
- 54 キャンパス・コモン

CENTER ZONE センターゾーン

- 55 給水センター、環境安全センター
- 56 センター5号館
- 57 センター6号館
- 58 伊都診療所
- 59 ビッグさんど (食堂・売店)
- 60 センター1号館
- 61 センター2号館
- 62 センター3号館
- 63 センター4号館
- 64 椎木講堂
- 65 フジギャラリー
- 66 テニスコート

- 67 課外活動施設 I
- 68 総合体育館
- 69 多目的グラウンド
- 70 皎皎舎 (書店・売店)
- 71 亭亭舎
- 72 ドミトリー I (学生寄宿舎)
- 73 ドミトリー II (学生寄宿舎)
- 74 ドミトリー III (学生寄宿舎)
- 75 伊都ゲストハウス
- 76 日本ジョナサン・KS・チョイ文化館
- 77 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 (I²CNER) 第1研究棟
- 78 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 (I²CNER) 第2研究棟
- 79 次世代燃料電池産学連携研究センター (NEXT-FC)
- 80 共進化社会システムイノベーション施設

EAST ZONE イーストゾーン

- 81 イースト1号館 (売店、2階/就職情報室・就職相談室、イーストゾーン・キャンパスヘルスサポートルーム、石ヶ原古墳跡展望展示室)
- 82 イースト2号館
- 83 大講義室 I
- 84 大講義室 II
- 85 ビッグスカイ (食堂)
- 86 中央図書館
- 87 情報統括本部 iCubeサポートデスク
- 88 男女共同参画推進室
- 89 教材開発センター
- 90 記録資料館
- 91 童夢カフェ (喫茶)
- 92 生活支援施設 (書店・売店)
- 93 石ヶ原古墳横穴式石室の移築展示
- 94 建築構造実験棟 (HE10)
- 95 建築環境実験棟 (HE20)
- 96 AMS専攻実験棟 (IS10)
- 97 行動実験棟 (HE30)
- 98 総合臨床心理センター (HE40)
- 99 伊都協奏館 (学生寄宿舎)
- 100 多目的グラウンド
- 101 テニスコート
- 102 水田圃場施設
- 103 伊都標本資料研究・教育ブラン

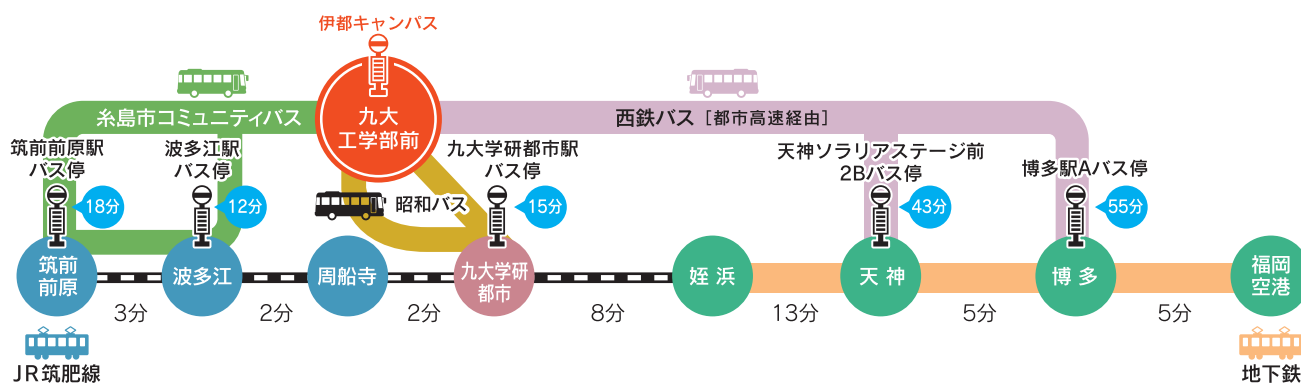
(2023年4月現在)



アクセスマップ



交通アクセス



お問い合わせ

九州大学 大学院工学研究院・大学院工学府・工学部

〒819-0395 福岡市西区元岡744

TEL 092-802-2708 FAX 092-802-2712

<https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/>



編集・発行 九州大学 大学院工学研究院・大学院工学府・工学部

印刷・制作 株式会社ミドリ印刷